

YJPC ロマン楽器本選会へのご出演、おめでとうございます。
今年も素晴らしい演奏や、音楽に惹きこまれる瞬間にたくさん
出会えて、とても嬉しく思っております。

さて、皆さんの演奏を聴かせていただいて、特に気になった
ことを、お話ししたいと思います。それは「フレーズの作り
方」についてです。

私たちは演奏する際にフレーズ「頂点」がどこかを意識しま
す。音型やフレーズの長さに合わせて決まってくるのですが、山
登りと一緒に、頂点に達したら、その後は下らなくてはなり
ません。もちろん、いつもフレーズの真ん中に頂点があるわ
けではありませんから、それぞれの傾斜をキャッチしながら
演奏することが求められます。特に音が減衰するピアノとい
う楽器においては、デクレッシェンドのコントロールは、ク
レッシェンドのそれよりはるかに難しいですが、静けさや、
ゆったりした響きを十分に味わえるよう、耳をよくそばだて
て、フレーズの終わりまで歌い続けるよう心がけてられると、
さらに演奏は魅力的になると思います。

常に想像力と耳を働かせながら、表現することの面白さや奥
深さをどんどん、発見できるとよいですね。

また来年、さらに成長された皆さんにお会いできることを楽
しみにしています！ありがとうございました。

塩見 亮